

## キリストの聖体

ルカ 9・11b-17

2019.6.23

9:30 ミサ 子供の初聖体式

カトリック高円寺教会

主任司祭 吉池好高

今日、初めてイエス様のご聖体をいただきます。もっと小さいときにお母さんや教会の大人の人たちの一緒にこのごミサに来ていました。そのときは、いつもはおねだりするとなんでも食べ物をごさるお母さんが、これだけは自分だけでいただいて、わたしたちにはくささなかった。「どうして？」って言うと、「小学校二年生になったらよ」とか言われて、「え？ 小学校二年生になるとどうしていただけるようになるのかな？」、不思議だと思いました。

小学校二年生になる頃には、ご聖体がどのようなものであるのかということが分かるようになるからです。ご聖体はもちろん、イエス様のお体です。今日もこうしてみんなで一緒にごミサに参加していますが、一番最初の教会のごミサはイエス様が弟子たちと一緒に別れの最後の食事をしたときに、イエス様がパンを取って、「これはあなたがたのために渡されるわたしの体だ」、そしてお食事のあとに、今度はぶどう酒の入った杯を感謝して捧げたのち、「これを受けて飲みなさい」と言って弟子たちに回して下さって、弟子たちがその杯から、イエス様が与えてくださったぶどう酒をいただきました。

イエス様はなぜその様に言われたのでしょうか。イエス様の弟子たちとの別れのお食事の次の日、イエス様は、前から言われていたように、捕らえられて十字架にかけられました。その十字架のイエス様のおことばがこの最後の別れの晩さんのときに、夕食のときに弟子たちに告げられたのです。「これはあなたがたのために渡されるわたしの体だ。取って食べなさい」。これが、教会が今もずっとごミサの中に続けているイエス様のおことばです。このお言葉によってイエス様が与えてくださるパンはイエス様の御体、今は神父さんだけがいただくぶどう酒の杯は、イエス様のおことばのとおり、イエス様が十字架の上にわたしたち皆が神様のいのちをいただくために流して下さった血、そのようにイエス様は言われます。そのイエス様のおことばを信じている教会のみんなは、ごミサに与るたびにイエス様のおことばを思い起こして、「今いただくご聖体のパンは、イエス様がわたしたちのために与えてくださったイエス様のお体、イエス様が与えてくださったいのちの食事だ」そのように受け止めさせ

て頂いて、ご聖体をいただきます。

そのご聖体を初めていただきます。イエス様はどうしてこのようなことをわたしたちにしてくださるのでしょうか。「わたしはいつもきみたちと一緒にいる。このことだけは忘れないでほしい。きみたちのいのちとなって、きみたちをずっと養い続ける。きみたちが神様の子どもとして成長していけるように、いのちの糧となって、きみたちの体とひとつになって、きみたちのいのちとなるために、このわたしのご聖体をどうぞいただいてください」、そのようにおっしゃって、今日初めて皆さんのところにご聖体のイエス様が来てくださいます。

「イエス様、ありがとう」。そして、神様が遣わしてくださったイエス様なので、「神様、ありがとう」。そう言って、今日、喜びのうちにこのイエス様のご聖体をいただきさせていただきます。「お父さん、お母さん、今日、わたしたちはこの教会でイエス様のお体をいただきます。わたしたちがどんなときにもイエス様から離れることなく、イエス様のことを思い起こしながら、お父さん、お母さんの子どもたちとして成長していけるように、わたしたちを見守ってください。教会に行きたくないなっていうときも、無理矢理に連れて来てください」、そんなふうに、イエス様がいつも待っていてくださるこの教会で、イエス様の食卓にみんなで一緒に与ってイエス様からお力をいただけますように。その喜びの中で、その感謝のうちに、今日の初聖体をいただきましょう。「一緒に準備してくださったリーダー、ありがとうございました。これからもどうぞ、教会学校に来ますので、そのときはよろしくお願いします」、そんな感謝のうちに、今日のこの喜びの初聖体を皆で一緒にお祝いしましょう。